

**【暮らす】施策の柱23**

①予算事業名	防災対策事業	予算科目	2-1-8-1			基本構想上の位置づけ 上段:「島づくり目標」 下段:「施策の柱」	安心快適な生活環境づくり	
②担当部課名	総務課	事業実施 (予定)年度	H30~32年度			基本計画の該当箇所	災害に強い島づくり 施策の柱23-1	
③事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Jアラートの機器の更新を行い、緊急時の発信体制の強化を図ること、FMコミュニティー放送へ自動起動により緊急放送が出来る体制を構築する。</li> <li>・災害用非常食の定期購入(1200食)</li> <li>・災害時の災害対策及び避難所開設</li> <li>・久米島町防災訓練の実施</li> <li>・防災会議等の開催</li> <li>・防災用機器の保守・点検、維持管理(防災無線、携帯電話、衛星生携帯電話、AED、Jアラート)</li> </ul>							
④実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ( )							
⑤事業費 【単位:円】		28年度	29年度	30年度	31年度	32年度		
	財源内訳	(a) 国庫		30,000,000	2,201,500			
		(b) 県費						
		(c) 地方債等						
		(d) 一般財源	20,457,159	10,883,386	6,484,500	5,541,000	5,541,000	
	計(a~d)	20,457,159	40,883,386	8,686,000	5,541,000	5,541,000		
	特定財源名	(a)または(b)の名称		緊急・防災減災事業	(c)の名称			
⑥事業計画	年度	実施する具体的な事業の内容						
	平成30年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Jアラートの更新について、業者選定を行い、入札による機器の更新を行う。またFMへの自動割り込み放送が出来るシステムを構築する。</li> <li>・防災危機管理班の設置を行い、防災計画、初動マニュアル等について各班員で勉強会を行い、実働的なものにする。</li> <li>・久米島町防災訓練へのより多くの参加を目指す。</li> </ul>						
	平成31年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・更新された機器を定期訓練により、取り扱い技術向上を図る。</li> <li>・機器取り扱いについて、複数名で操作できる態勢を構築する。</li> <li>・防災危機管理班の役割の確立</li> <li>・久米島町防災訓練へのより多くの参加を目指す。</li> </ul>						
	平成32年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機器の定期訓練により、取り扱いの技術向上を図る。</li> <li>・機器取り扱いについて、複数名で操作できる態勢を構築する。</li> <li>・久米島町防災訓練へのより多くの参加を目指す。</li> </ul>						
⑦成果目標 (指標) 及び進捗状況	成果目標(指標)		基準値 (29年度)	30年度	31年度	32年度	目標値 (37年度)	
	・久米島町防災訓練参加者の増(人口の35%)	目標	( )	目標訓練参加者 2550人	目標訓練参加者 2600人	目標訓練参加者 2650	目標訓練参加者 2800人 35%	
		実績		訓練参加者 2510人	31%	32%	33%	
		目標	( )	( )	( )	( )	( )	
		実績						
事業成果効果等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機器の更新により、今まで以上のデータの収集が可能となり、情報発信がより迅速、確実になる。</li> <li>・防災危機管理班の設置により、これまで以上に地域防災計画、職員初動マニュアルに接する機会を増やし、災害時活動がより迅速に行われる。</li> </ul>							
⑧写真及び図面								